

いる個人情報の管理と取扱いについての基本的事項を定め、個人の権利利益を保護するよう努めています。

同規則には、個人情報とは、当会の事業運営のみに限定するとする利用目的の特定、個人情報保護管理者の指名など安全管理体制の整備、個人情報の安全管理マニュアルの策定と適切な運用、個人データ取扱台帳の整備、職員の教育及び監督、個人データの安全管理に関する改善、保有個人データに関する事項の公表、個人データの開示等の求めに応じる手続き、苦情の処理等についての規定を設けています。

なお、個人情報保護方針（プライバシーポリシー）や保有個人データに関する公表事項は、既に本会のホームページに掲載しましたが、本号にも掲載しましたのでご覧下さい。本会の個人情報の保護への対応について、質問等がありましたらお問い合わせ下さい。

地方の各水難救済会においても、本会に
関係する個人情報の取扱いには十分留意方
願います。

編

後

集

記



●全国各地の水難救済会、救難所・支所の皆さん、新年明けましておめでとうございます。皆さんの初夢はいかがでしたでしょうか。

最近の日本は昔には考えられない、ちょっと変だぞという事件事故が多く、先行きに何となく不安を感じる日々ですが、誰にも文句を言われない自分だけの初夢の中では、良い思いをしたいものです。

●昨年の海難出動件数は、比較的海難出動の多かった一昨年と比べて減少する予想です。全国の救難所の皆さんには、日々、救助出動でご苦労をいただいております、改めて言うことでもないのですが、海上保安庁等からも唯一の民間救助機関としての活躍を期待されていますので、事故の無いよう注意して頑張ってください。

●景気は良くなりつつあると云われていますが、預貯金の利子は各種手数料一回分で飛んでしまうほど依然として無いのと同じ状況です。先頃、当会の数少ない基金の中で、あるものの果実を二十三年前と比較したところ約十分の一でした。その事実を知って溜息が出てきました。

●昨年の本会は、会長、理事長など幹部が交代し、新たな出発の年の思いで事業を推進しました。これからの確かな事業運営に努力し、地方組織の活動を支援できるよう努めていきたいと思いますので、よろしく願います。

（常務理事 磨）